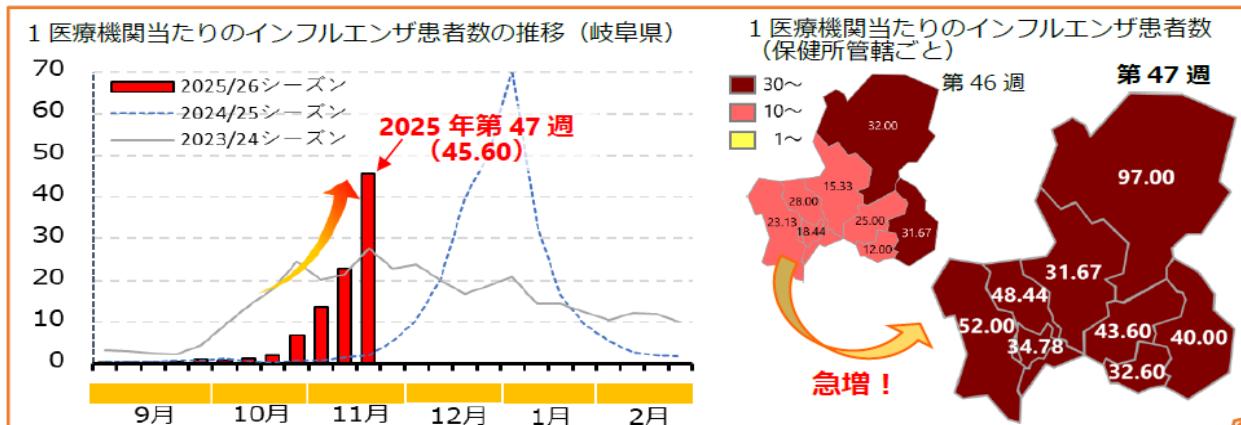


コロナ禍で学んだ「感染予防行動」を、場面に応じて実践しよう！

保健だよい

令和7年12月
本巣松陽高校
保健室(島崎)

岐阜県に11月27日『インフルエンザ警報』が発令！



Memo

一般的なインフルエンザの経過をまとめました。検査のタイミング、人にうつしやすい期間に注目！

感染

発症

検査・投薬（発症から12～48時間）

潜伏期間
(1～3日)

発症期間（発症後3～7日）
〔学校保健安全法では発症日（0日目）～5日目まで、かつ解熱してから48時間まで（幼児は36時間まで）出席停止〕

咳やくしゃみ等の症状が続く場合には不織布製マスクの着用など周りの方へうつさないよう配慮をお願いします。

周りの人にうつしやすい期間

*岐阜県感染症情報センター「ぎふ感染症かわら版 R7.11.27」より転載

学校感染症は出席停止の手続きが必要です

インフルエンザ

発症したあと5日を経過し、かつ、解熱したあと2日を経過するまで

新型コロナウイルス感染症

発症したあと5日を経過し、かつ症状が軽快したあと1日を経過するまで

【その他の感染症】 → 医師が感染のおそれがないと認めるまで（以下、登校基準の目安）

○マイコプラズマ感染症 症状が改善し、全身状態が良くなるまで

○感染性胃腸炎 下痢、嘔吐症状が軽快した後、全身状態が良くなるまで

（注）

発症日（0日目）は発熱した日を入力

出席停止の手続き

欠席等連絡・感染症報告フォーム→

①診断されたらすぐに、右の「欠席等連絡フォーム」へ入力する。

②治癒し、登校後1週間以内に報告書（保護者記入）を担任へ提出する。

※報告書は保健室等で受け取るか、本校ホームページから印刷する。

※QRコード
は配付した
紙面を参照
ください。

※薬の説明書等受診を証明できる原本（生徒名、受診日、医療機関名が記載）を添付する。

今冬、さまざまな感染症が猛威をふるっています！

厳しい寒さ、乾燥とともに、冬の感染症の流行が本格化しています。

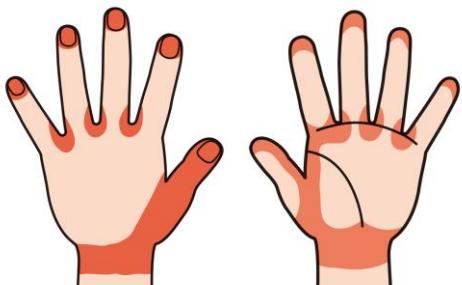
本校は欠席者も少なく、集団感染はみられませんが、かぜ症状で検査をすると、インフルエンザ、新型コロナ、マイコプラズマなど様々な診断を受けた生徒が混在しています。登校前に「体調がいつもと違う」と感じたら自宅療養してください！



ウイルス	インフルエンザ 新型コロナ	感染性胃腸炎(ノロ) 流行性嘔吐下痢症
	粘膜や唾液に含まれる	便や嘔吐物に含まれる
感染経路	<ul style="list-style-type: none"> ○感染者の咳やくしゃみに混じって飛び散り、空気と一緒に体内に入り込む。 <ul style="list-style-type: none"> ○咳やくしゃみで手に付いたウイルスがドアノブなどに付着し、別の人気が触った手から、口や鼻を通じて体内に入る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝を食べる。 <ul style="list-style-type: none"> ○感染者の便や嘔吐物に混じり、人の手を介して、体内に入り込む。ウイルスは1~2週間は便中に排出される。



↓ 特に洗い残しやすいところに注意！



受診時 学校医からのアドバイス

体調不良で受診する際、家族や身近な友人に同じ症状や感染症の方がいる場合は、それを伝えると診断の助けになるそうです。

「クラスにマイコプラズマの人がいる」「家族に同じ症状がいる」などは必ず伝えましょう。

ご家庭へのお願い

本校では健康診断後の目標受診率を50%に設定しています(岐阜県平均約41.7%)

現在の受診率は41.5%です。11月時点の未受診者には治療勧告書(黄色の用紙)を再配付しました。速やかに受診後、受診報告書を領収書(写)をご提出ください。

視力は保健室でも再検査できます。